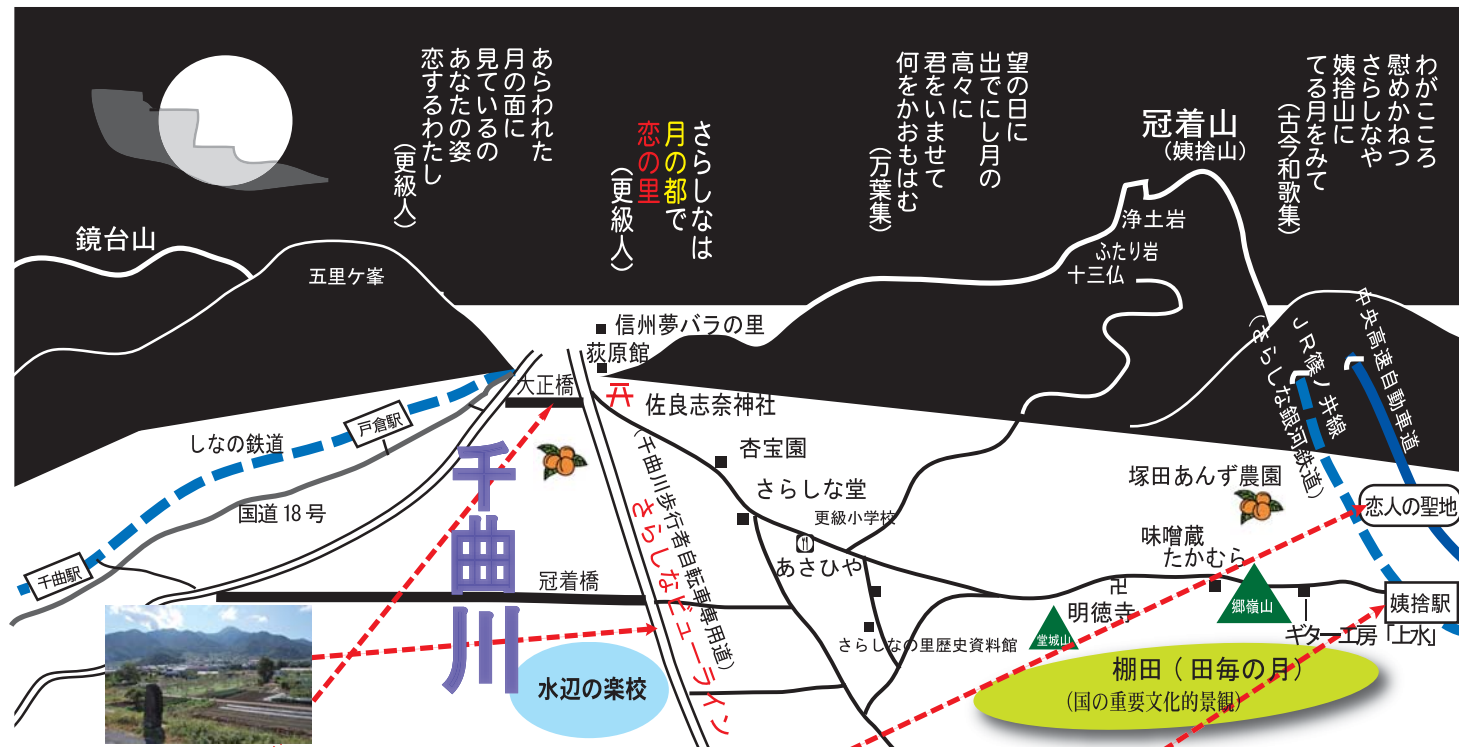


月の都さらしな

恋の里

月が美しく見える所は数ある中で、「月の都」を自他ともに認めるのが長野県千曲市のさらしなの里です。冠着山（別名：姨捨山）に千曲川、鏡台山、棚田：月を美しく見せる舞台装置がそろっています。中秋には全国から人が訪れます。夏の月は千曲川の水面を焦がし、情熱的です。雪一面の冬に現れる月は、里の白さをきわ立たせます。「さらしな」は数多くの縁が結ばれた「恋の里」でもあります。

名月の都さらしな恋の里



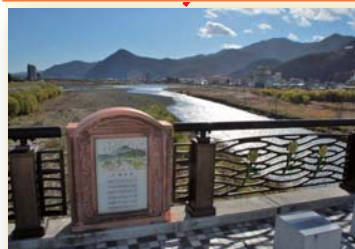
縁結びの里！ 愛が深まる「恋の里」



さらしなそば
にもとられた地名



千曲市の
観光ロゴマークも
恋がモチーフ！



さざれ石の恋

日本最古の歌集、万葉集には千曲川を舞台にした恋の歌があります。「信濃なる千曲の川のさざれ石も君し踏みてば玉と拾はむ」。あなたが踏んだ千曲川の河原の石を宝石のように大事にします…。さらしなの里の温泉である戸倉上山田温泉には「小石（恋しの湯）」とい恋の民話が伝わっています。



恋人の聖地

中央高速道の姨捨サービスエリアに設けられた「恋人の聖地」です。ここから眺めるさらしなの里の景色が恋人たちがデートをするスポットにふさわしいとNPO法人地域活性化支援センター（静岡市）に認定されました。



スイッチバックの恋

急坂のためジグザグに列車が行きつ戻りつ進んでいくスイッチバック構造になっている姨捨駅。進行方向を変えたタイミングを使い、男性が好意を抱いていた女性に声を掛け交際が始まり、結婚に至ったご夫妻がさらしなの里にいます。告白の勇気とチャンスを与えてくれたのがスイッチバックなのでした。夜は「銀河鉄道」に变身！

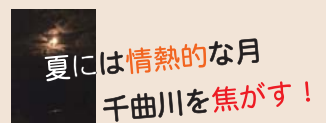
さらしなの里は長野県千曲市更級地区を中心に冠着山（別名姨捨山）のふもとに広がっています。平安時代から「月の都」として知られてきたこの里には「恋」にまつわるさまざまなういういしいエピソードがあります。月の光と千曲川がおりなす美しい景観が純情で純粋な恋のシンフォニーをかなでたのです。さらしなで縁を結びませんか。



さらしな棚田バンド！

数多くの
ラブソング

スイッチバックの恋、ふたり岩、初恋の果実…



夏には情熱的な月
千曲川を焦がす！



初恋の色 アンス！

さらしなの里がある
信州千曲市は日本一の
ほの赤みの純情！ アンスの産地！